

【昭島】画像解析ソフトウェアの設計開発_RD05（メンバークラス）※X線回折のグローバルトップメーカー（官民需要多く堅実経営）

株式会社リガクでの募集です。 組み込みエンジニアのご経験のある方は歓迎です。

募集職種

人材紹介会社
株式会社ジェイ エイ シー リクルートメント

採用企業名
株式会社リガク

求人ID
1613360

業種
機械

雇用形態
正社員

勤務地
その他東京

給与
750万円 ~ 1300万円

勤務時間
08:30 ~ 17:10

休日・休暇
【有給休暇】初年度17日、2年目19日、その後20日を毎年4月1日に付与 ※入社7ヶ月目には最低10日以上付与 【休日】完全週…

更新日
2026年10月29日 04:00

応募必要条件

キャリアレベル
中途経験者レベル

英語レベル
ビジネス会話レベル

日本語レベル
ネイティブレベル

最終学歴
大学卒： 学士号

現在のビザ
日本での就労許可が必要です

募集要項

【求人No NJB2412608】
■業務内容
画像解析ソフトウェアの共同開発と製品仕様策定、顧客対応

●具体的には
X線トポグラフ画像解析ソフトウェアの新規解析モジュールをFraunhofer IISBと共同開発し、その製品化・顧客展開に尽力して頂きます。
・顧客の測定依頼デモ対応

・上記解析モジュールを用いたデモ解析結果のとりまとめ及び客先報告
・解析モジュールの方向性を定め、修正・改善をFraunhofer IISBへ指示、依頼
（一部顧客に対しては自ら画像解析アルゴリズムを組んで解析し報告。必要に応じてアルゴリズムをFraunhofer IISBと共有し、XRTToolboxへの組み込みを依頼）
・XRTmicron / XTRAIA XT 3000 制御ソフトウェアとのインターフェース調整
・ソフトウェア運用方法の策定と文書化、事業部への移管
・（事業部側のアプリケーション体制が整うまで）装置納入後の顧客フォロー

■配属組織
X線研究所 先端解析技術研究部 結晶評価グループ

■組織のミッション
主に工業応用されている単結晶材料の評価/検査技術についての研究開発・製品化・顧客展開といった一連の対応を担っています。

■キャリアパス
顧客や共同開発者とのやり取りを通して、市場に適する解析技術を開発・提供する職務です。デモ測定、解析ソフトウェア開発・製品落とし込み業務を通してX線トポグラフィの応用最前線でご活躍頂きます。ご自身で画像解析を行う機会を得た場合、測定データ解析に関する知見を蓄えられます。
また顧客や営業職とのやり取りを通して技術とビジネスの界面における折衝経験も得られるなど技術一辺倒ではない経験を得られ、例えば以下に挙げる多様なキャリアパスが存在し得ます。
・解析ソフトウェア（特に画像解析系統）設計・開発技術者
・新製品の構想設計技術者
・アプリケーションエンジニア
・技術営業職

■本ポジションの魅力
下記の専門性を身につけることができます。
・多種多様な利害関係者と折衝する力
・系統的な調査、データ解析を通したプロジェクト進行能力
・英語を用いた技術討論力（社内外共に）
・統計データ処理と統計データを用いたデータ表現手法
・半導体業界における品質管理
・画像処理知識

■出張
国内出張：PNP（山梨県韮崎市）に週1回程度出張。
海外出張：入社後1～2年間は年 1～2回程度を想定（ 1 回の期間：1週間 ～ 1ヶ月）
業務習熟いただいた後は多くて年間3回程度発生（納入対応がメイン）

＜補足＞
XRTmicronの実機は東京工場にあり、XTRAIA XT 3000の実機は現在PNP（山梨）に作ろうとしています。
XTRAIA XT 3000の実機を使用したい場合は山梨へ出張する必要がありますが、XRTmicronでも同じデータを取ることができます。
デモの際に海外顧客へ行くケースは現時点で発生しておらず、事前に顧客よりサンプルを受領し、測定結果をオンライン打ち合わせにて報告しています。

XRTmicronについてはLab向け・Near Fab向けいずれも数十台の販売実績があるが、XTRAIA XT 3000についてはこれから本格的に販売を拡大する予定です。
→どれだけ海外から引き合いがあるか？など見えない面も多く、海外出張頻度は変動する可能性もあります。

■入社後研修
マネージャーより、講義形式で必要な技術をレクチャーいたします。

スキル・資格

【必須】
・実験データ解析の経験
・統計データ分析の経験
・画像処理技術の経験
・英語でのコミュニケーション能力　※8～9割が海外、国内は社内がメイン。
（口頭、プレゼン資料共に。主要社外協働相手、及び顧客はどちらも海外）

【歓迎】
・品質管理における統計処理の考え方
・半導体プロセス技術に関する知見
・材料科学（特に無機結晶や結晶性薄膜の成長手法、評価手法）の知見

【求める人物像】
・自ら主体的に最先端の情報を回収し、製品開発に活かすことができる方。
・人間（顧客を含む、社内外利害関係者）に迎合せず、事実（実験データ及び解析結果）を根拠に論理的な議論を行える方
・特定業務に固執せず、実験技術から解析技術、そして運用技術まで広範な業務に興味を持つことができる方。

会社説明

理科学機器の製造および販売